

# 神奈川県中学校野球大会遵守事項

## 【基本方針】

1. 公正公平に競技するための補助的な規定として設ける。
2. 用具による差異を無くし、平等な条件で競技ができるようにする。
3. 安全面に対する最大限の配慮を行い、危険防止に努める。
4. 各学校や個人の経費負担が過大にならないように配慮する。
5. 学生野球であることを認識し、華美にならないように配慮する。
6. 高校野球への円滑な移行を考慮し、高野連の規定も参考にする。

\*試合前にチームが使用する道具に関しては大会本部が確認し、プレーに支障が出たり安全が確保出来ない物については使用できない場合もある。

## 1. ボール

- (1) 使用球は、(公財)全日本軟式野球連盟公認球ナガセケンコーB号とする。

## 2. バット

- (1) 金属バット(当面はカーボン製を含む)は原則としてJ・S・B・Bのマークをつけた公認のものとする。
- (2) 木製、竹製については公認制度を適用しない。カップバットは、3.02(b)の規定に準ずる。
- (3) バットの握りの部分については、市販のグリップテープを使用する。グリップテープが切れたり、明らかに止まっていないものは使用できない。グリップテープはブラック、ブラウン系またはグレーの一色とすることが望ましい。
- (4) 明らかなくぼみや亀裂の認められるものは使用できない。

## 3. ユニフォーム

- (1) 同一チームの監督、コーチ、選手は、同色、同形のユニフォームを着用する。シューズも同じ色(黒)。選手のユニフォームには、規定の大きさの背番号をつける。監督は背番号30とする。コーチは背番号(29、28)を着ける。
- (2) 帽子、アンダーシャツ、ベルト、ストッキングもユニフォームの一部である。
- (3) ユニフォームの背中に個人名はつけない。
- (4) ノースリーブの上着は認めない。
- (5) ロングタイプ(裾を極端に絞った変形ズボン)や裾幅の広いストレートタイプのパンツ、ベルトレスパンツは使用できない。
- (6) 危険防止のため、アンダーソックスとストッキングを重ねて着用すること。また、ハイカットのストッキングは着用できない。ストッキングは、かかとまでかぶらない物としアーチの部分が一目で見分けるものを使用する。
- (7) ここで規定するユニフォームとは、「ユニフォーム」として、販売業者のカタログに分類されている製品である。上着とズボンとのツートンカラーは認めるが、上着の前面と背面でのツートンカラーなど、華美なものは認めない。
- (8) アンダーシャツの襟元の標章やネーム刺繍の入っているものは使用できない。

## 4. スパイク

- (1) スパイクはチーム全員が同色のものを着用する。原則として黒一色(エナメル不可)とする。ハイカットやミドルカットについては認める。
- (2) ワンポイントの商標は同色とみなす。
- (3) 金具はポイント式を使用してもよい。

## 5. グラブ

- (1) グラブ、ミット類は野球規則に準ずる。カラーグラブ、ミットは使用できない。ただし、黒色については使用できる。単一色が望ましい。
- (2) 投手用のグラブは縫い糸、しめ紐、ウェブを含む全体が一色であること。色は白と灰色以外とする。  
\*しめ紐が本体と同系色で目立たないものについては差し支えない。投手用グラブのはみだし部の色は、グラブ本体と同系色で目立たないもの、もしくは革の自然色とする。また、縫い糸の色については特に制限を定めない。
- (3) 野手のグラブの締め紐は本体色と同系色とする。ただし、黒色と茶系色の締め紐に限って本体色にかかわらず使用できる。締め紐は長すぎないこと。親指の長さ程度にする。
- (4) 刺繍で選手個人名、番号その他の文字を入れるなどしてはならない。
- (5) 捕球を容易にするための目的で、特殊な突起物や材質の違う物をグラブの表面に加工した形状の製品の使用は認めない。

## 6. ヘルメット

- (1) 打者、次打者、走者はS Gマークのついた連盟公認の両側にイヤーフラップのあるヘルメットを着帽する。
- (2) 校名、校章、頭文字イニシャルを表示する。番号などの表示を認める。標章についての規定は設けない。
- (3) シートロック時にノッカーにボールを渡す生徒(選手)、ボールボーイ、バットボーイ、ランナーコーチはいずれも危険防止のためヘルメットを着用すること。
- (4) 亀裂のあるものや内側の保護パットがついていない、固定されていないものは使用できない。
- (5) チームとして、色やデザインは同一のものを着用する。

## 7. 捕手の装具

- (1) マスクは連盟公認のものを使用し、必ずスロートガードを装着する。スロートガード一体型のマスクは装着しなくてもよい。
- (2) 連盟公認のレガーズおよびプロテクター、S Gマークのついた捕手用のヘルメットを装具する。
- (3) 膝痛軽減用パットの使用を認める。ただし、色は黒または紺一色とする。
- (4) レガーズおよびヘルメットに亀裂や破損のあるものは使用できない。
- (5) 投球練習時の装具も(1)、(2)の規定に準ずる。
- (6) 急所カップは原則として使用する。メンバー交換時に持参すること。

## 8. 手袋、リストバンド

- (1) 野球用の手袋で打者、走者、投手以外の守備に使用できる。リストバンドを兼ねたようなものは禁止し、手首から先のものとする。
- (2) 色は白または黒色の単色のみ(高校野球ルール対応品)とする。ワンポイントの商標は同色とみなす。
- (3) リストバンド・リストガードは使用できない。

## 9. その他の用具

- (1) サングラスの着用は、大会本部に申し出る。
- (2) レッグガード、エルボーガードは原則として使用しない。事情があり使用を希望する場合は、大会本部に申し出て許可を得る。
- (3) スプレーの使用は手袋の磨耗が激しく、打者が優位になることがあるので禁止する。
- (4) 鉄棒およびバットリング・マスコットバットの球場内への持ち込みを禁止する。